



森林ボランティア

「オホーツクの会」だより No.32

オホーツク森林フェスティバル

自然と親しむきっかけに

平成27年9月12日（土）～13日（日）、オホーツク総合振興局管内において緑化活動の活性化に取り組んでいる“オホーツクみどりネットワーク”主催による、第2回森林フェスティバルが、網走市駒場“こまば木のひろば”で開催されました。

当会と常呂川森林ふれあい推進センターからは、松ぼっくり及び樹皮を使ったフクロウや竹とんぼ作り、たね飛ばしやノコギリ体験などを行いました。

市内の保育園児を始め、多くの子どもたちが、工作やノコギリ体験などを楽しみました。

普段、自然の中で遊ぶ機会が少ない子どもたちに自然への関心を高めて貰うきっかけとなったことでしょう。



フワフワ飛ぶタネ飛ばしに夢中



タネ飛ばし作成中



初めてのノコギリ体験

パネル展示

平成27年10月3日（土）～11日（日）に緑のセンターにおいて、当会と常呂川森林ふれあい推進センターによる森林への関心を広めるための「森へおいでよパネル展」を行いました。

会場では、森づくり活動や森林観察、野生動植物のパネルによる紹介や自然の素材を利用した工作づくりや竹とんぼ作りなど訪れる方々に楽しんでいただきました。



森林散策会

10月4日(日)置戸町鹿の子沢において、21人が参加し“森林散策会”を楽しみました。

この日は、前日までの台風の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は天気もよく、参加者の皆さんは、ガイドの皆さんと一緒に秋の一日を楽しんでいました。

途中には、台風の爪痕が残っていましたが、支障となる枝などを取り除くなどボランティア活動とともに自然を満喫しました。

散策は、虹の滝をはじめとして三本桂など落ち葉の広がる遊歩道を踏みしめ進んでいくと数々のシダの仲間が目にとまりました。

特に忍び岩では、普段見ることがほとんどできないクモノスシダの群生を観察することが出来るなど、楽しい観察会となりました。



クモノスシダ

森林散策会に参加して

この次は春に

鈴木 三枝子

前日までの強風も収まった10月4日、置戸の鹿の子沢散策に参加させて頂きました。

入り口地点のフェンスには、小さなぶどうの様な赤い実をつけた朝鮮五味子という珍しい植物があり食べてみると酸っぱかったです。

また、足元には桂の木の枝が落ちていて、1cmほどの小さいバナナの形の様な種がたくさんついていました。



川の流れの音がずーと聞こえるので見てみると小さな魚が泳いでいました。

穴の開いたくるみがあったのですが、リスではなくねずみが開けたものだとガイドの方から説明があり驚きました。

鹿の子沢のシンボルとして親しまれている樹齢200年以上の三本桂にも会い、大きな石が重なってできた忍び岩には、たくさんの抜け道があるそうです。

糸ひき滝は垂直に切り立った一枚岩から流れていて涼しい風が流れて、近くにはヤマハナソウが見られました。

沢から降りてくると蔓^{つる}アジサイに似た木があり、花の咲いている姿を想像すると今度は、春頃に来てみたくなりました。



ヤマハナソウ

自然の造形美に感動

藤樫 ヨウコ

前日、台風並み低気圧が来ていましたので、明日（10月4日）は大丈夫だろうか？と思いながら、朝を迎えました・・・秋晴れでした。

大型バスで、一人一席とゆとりある人数でした。

行く道々は、畑にタマネギのコンテナがあちこちに置かれ、秋の風物とでも云うのでしょうか・・・心豊かな気持ちでした。

鹿の子沢入り口から、三班に分かれ、ガイドの栄さん、吉田正さんの案内、説明で、虹の滝にたくさんの落葉の上を踏みながら、平坦の道を心地よく歩きました。



昨日の強風で、あちこちに、根こそぎ大木が倒れている姿を見て、自然の力の脅威を感じましたと共に共存共栄であるとも。

あずまや（休憩所）三本桂、忍び岩とだんだん高くなり、厳しい一本道に列になり登りました。

糸ひき滝で腰をおろし一息・・・フー。

うんとついわ びょうぶいわ
雲突岩、屏風岩・・・天然の岩と云うことで、自然の造形美は、見事でした。

冬を知らせる、ユキムシが四代目とか、ヤチダモの木に宿り子孫を残すと云うことでした。

大変感動しました。

森の中になると、人間心身ともに穏やかになれる、五感が躍動します。スタッフの皆さん、今日一日、ありがとうございました。

森の恵み&係の人に感謝

鈴木 重護

久しぶりの天気のような良い日差しに恵まれ、担当の人達の説明で沢山の知識が身についた行事でした。

係の人に感謝です。

森の恵の有り難さを大切にとの思いです。御苦労様でした。



人工林を「広葉樹の森」に森林再生

平成27年9月19日（土）実施予定の人工林を「広葉樹の森」に森林再生は、雨のため中止になりました。



○冬の自然観察会下見

日時 平成28年 2月12日（金）
集合時間 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター集合
場所 津別町上里 ノンノの森

※ 役員で参加希望者は2月8日（月）までに事務局に連絡下さい

○冬の自然観察会

日時 平成28年 2月21日（日）
集合時間 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。
場所 津別町上里 ノンノの森
内容 スノーシューを履いて森林散策・散策後は温泉入浴する時間も確保しております。（レストランで食事もできますがお弁当持参でも結構です）

※ 参加希望者は2月15日（月）までに事務局に連絡下さい

会費の納入のお願い

ご承知のとおり当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。

今年度中に滞納分を納入していただければ継続とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

— 納入方法 —

- ・ 総会で納入
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入（月曜～金曜（祝祭日は除く）8：15～17：15）
- ・ 会が開催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」



お問い合わせ

北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

平日8:30~12:00 13:00~17:15

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144